

知事賞

三島の水

三島市立向山小学校

五年 平林 さん

ぼくの住んでいる三島市は、水のきれいな街です。街の中には、源兵衛川、桜川、御殿川など、川がたくさん流れています。

源兵衛川は、三島駅の近くを流れています。川の中には、渡り板やとび石が続いていて、川の中央を歩けるようになっていきます。ぼくも毎年遊びに行っていますが、富士山の雪どけ水が、湧き出したものなので、すごく冷たいです。水に入ると、水が凍っているような感じがします。川の中には、「ミシマバイカモ」が水に流されているように、生えています。葉っぱの先に、小さな白い花がたくさん咲いて、すごくきれいです。

川の水は、今はとてもきれいですが、昭和の半ばくらいには、とてもきたなかったそうです。そのころは、ごみを川へ捨てていたので、川底には、茶わんのかげらがあったり、ごみが流れていたりしたそうです。

それから、川をきれいにしようということで、川にごみを捨てなくなったり、下水処理場ができたおかげで、川が今のようにきれいになりました。今でも、一年に一度、市役所の放送で、「今日は川の清掃の日です。」と言うので、ぼくの父も長ぐつをはいて、川の清掃に出かけます。

ぼくの祖父は、二年くらい前まで、川の水の水質検査をしていました。

みんなが、いろいろな取り組みをして、協力してきたので、川の水が元通りにきれいになりました。

ぼくの家の近くにも川があります。ですが、源兵衛川のように、大きくはありません。この川の水は、近くの山から流れてきた水です。この水が、田に流れて来て、いねを育ててくれます。とても大切な水です。一年中流れて来ないことはありません。農家の人は、大雨がふつたり、逆に、ずっと雨がふらなかつたりすると、田んぼの水を見に来ます。それだけ水に気を使っています。

父の祖母が、いつも「水はかぎりある資源だから大切にしないとね。」と言っていたそうです。だからぼくも、水を大切にしたり、息子や孫にも、伝えていきたいです。

また、今まで町の人がいるいろいろな取り組みをして水をきれいにしてくれたので、ぼくたちも、きちんと水をきれいにする取り組みに参加していきたいです。